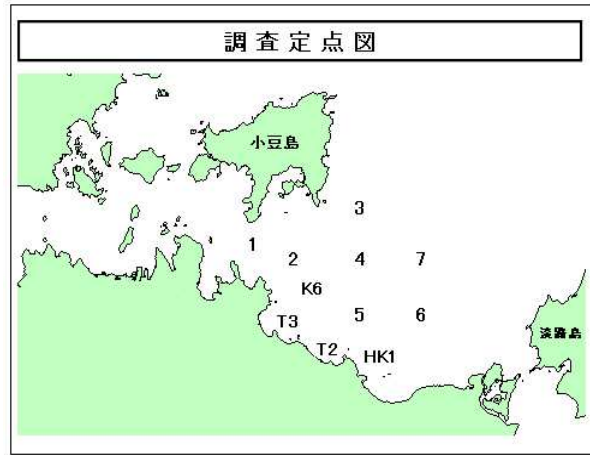


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2017. 5-1号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年5月1日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

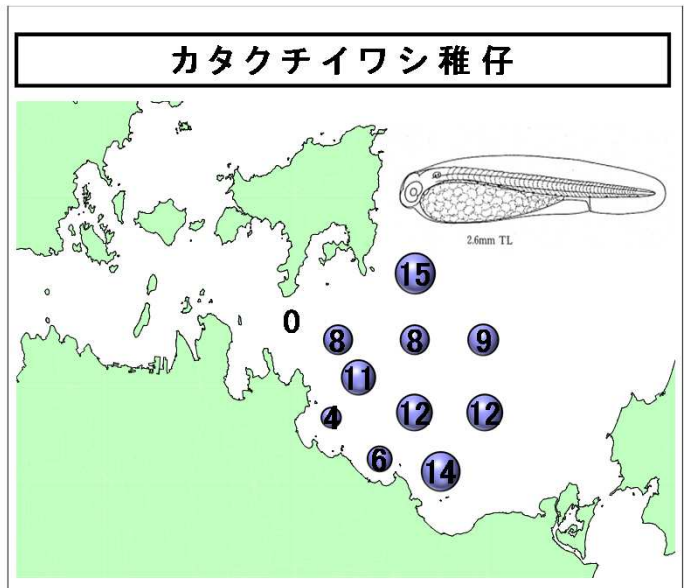
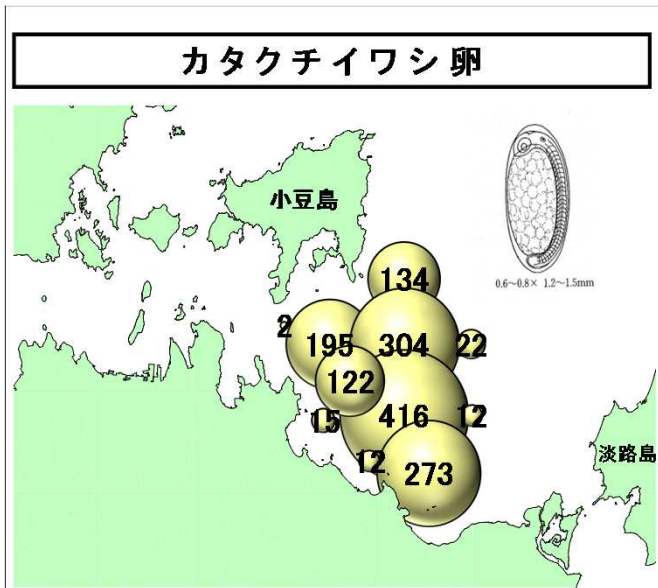
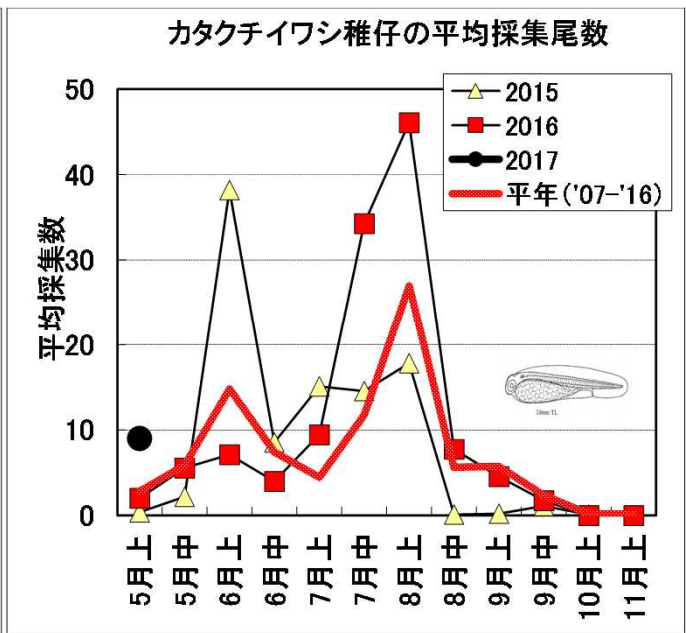
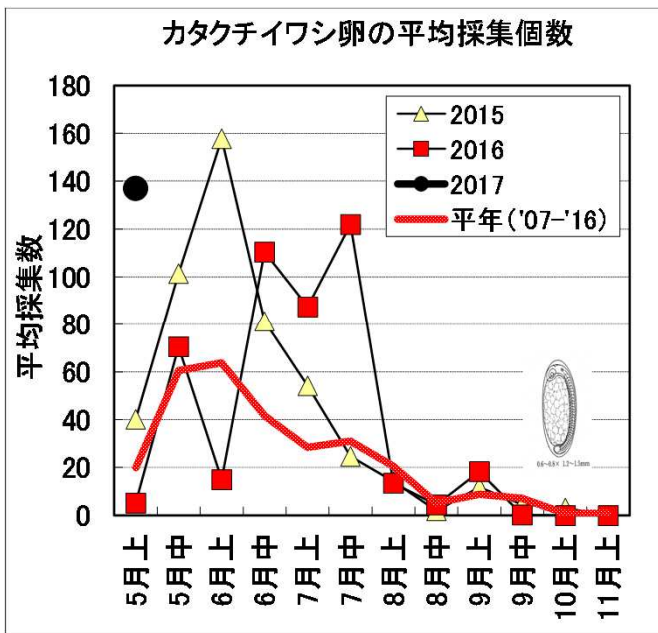


【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.5.1	46	24	94	89	50	42	60	7	3	2	23	40.0
2016.4.28	0	0	6	8	13	5	1	1	7	14	2	5.2
2017.5.1	2	195	134	304	416	12	22	273	12	15	122	137.0

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.4.28	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0.4
2016.4.28	2	0	1	2	3	4	3	3	1	2	1	2.0
2017.5.1	0	8	15	8	12	12	9	14	6	4	11	9.0



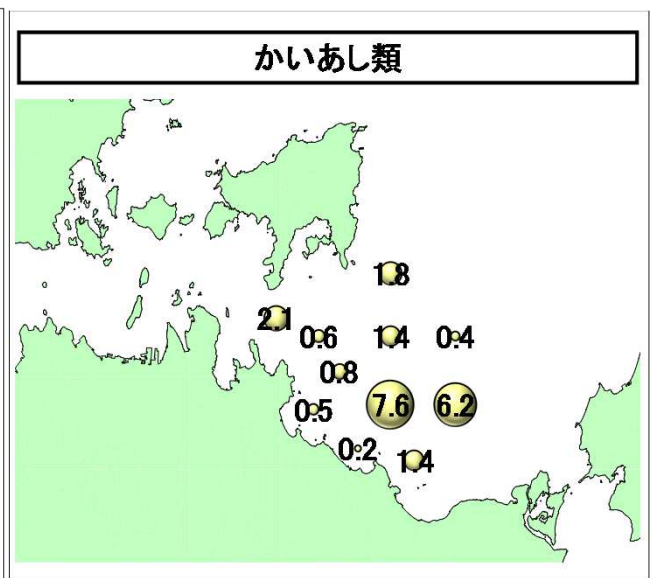
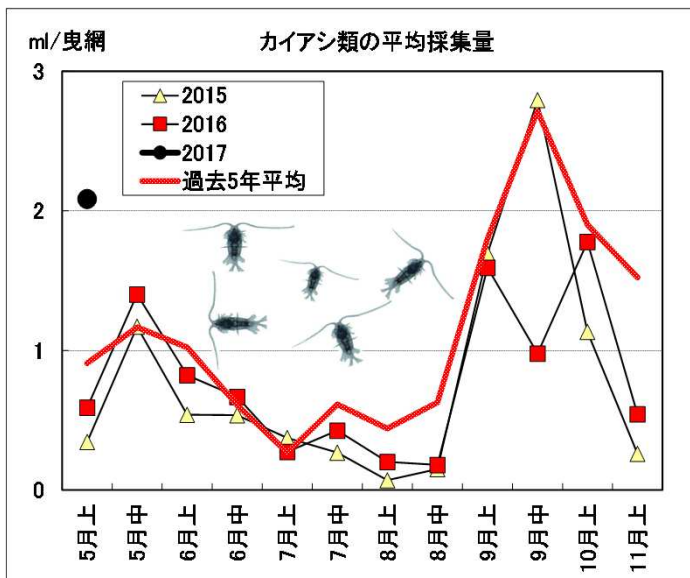
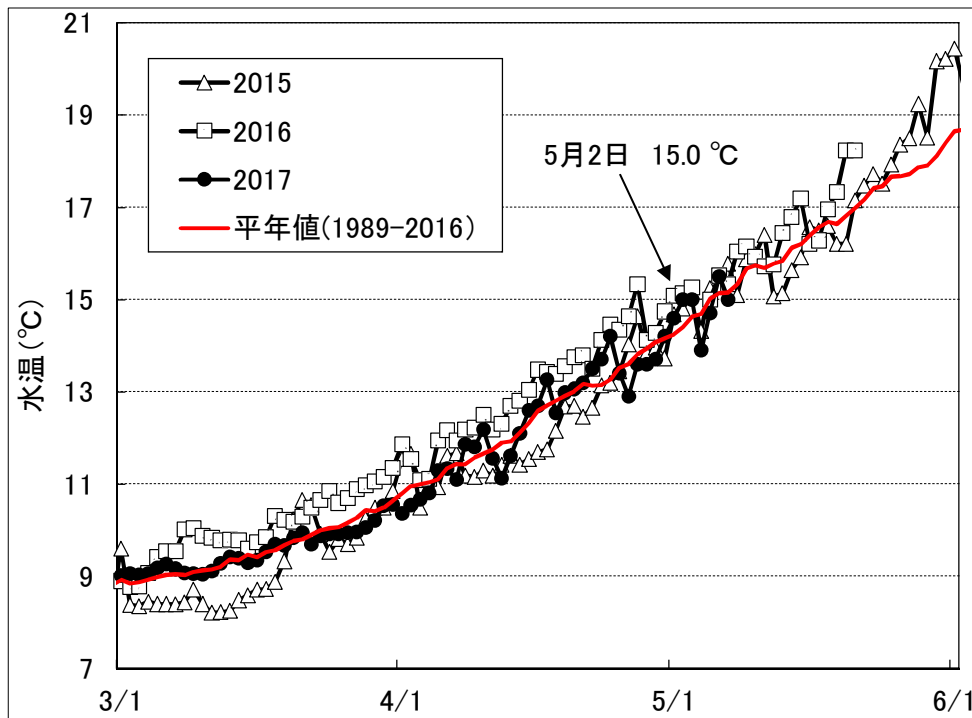
播磨灘11定点における卵稚仔の採集数は、前年および平年の同時期を大きく上回りました。卵の平均採集数は137個で、2005年以降では最大となり、これまでの最大値71個(2009年)の約2倍でした。また、稚仔の平均採集数も9尾と、2005年以降の最大値約24尾(2009年)に次ぐ採集でした。卵、稚仔とも播磨灘南西部ほぼ全域で出現していました。

引田沖の水温は平年並みに推移しており、5月以降、カタクチイワシの産卵開始水温(約15°C)に達しています。

餌料生物として重要なカイアシ類も、平年より多く採集されています。

【参考】

引田沖水温ブイデータ(午前9時, 1.5m層)



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は5月16日に実施予定です。